

アセスメントの方法

・ 障害特性に基づくアセスメント

1

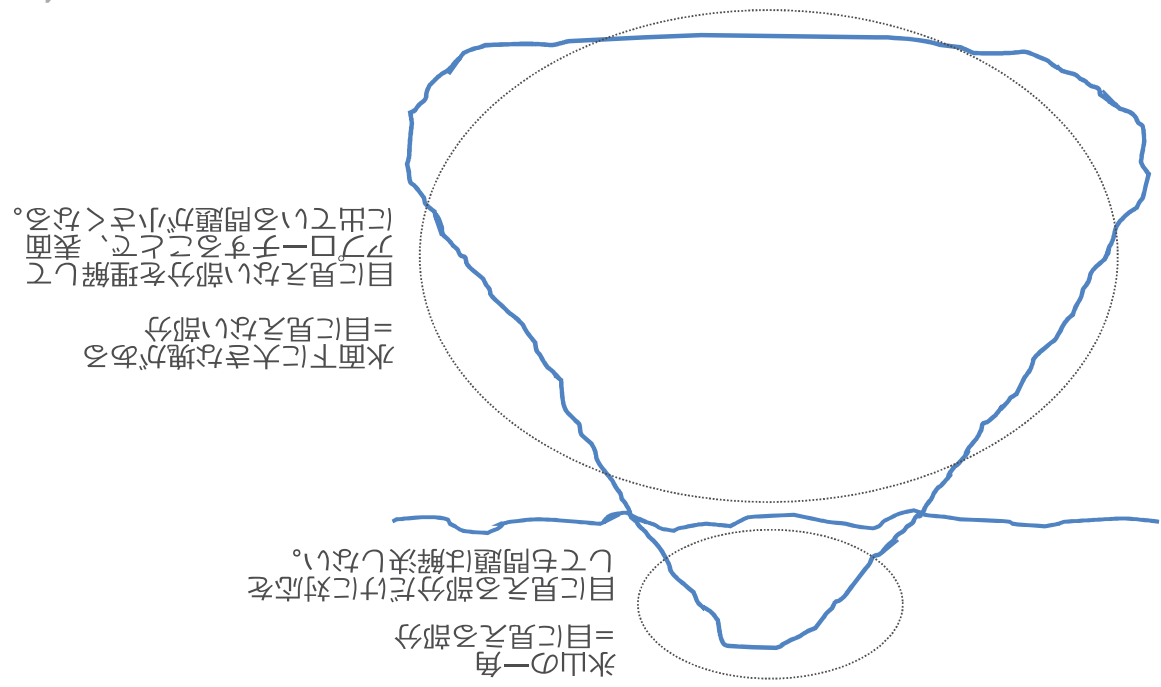


2

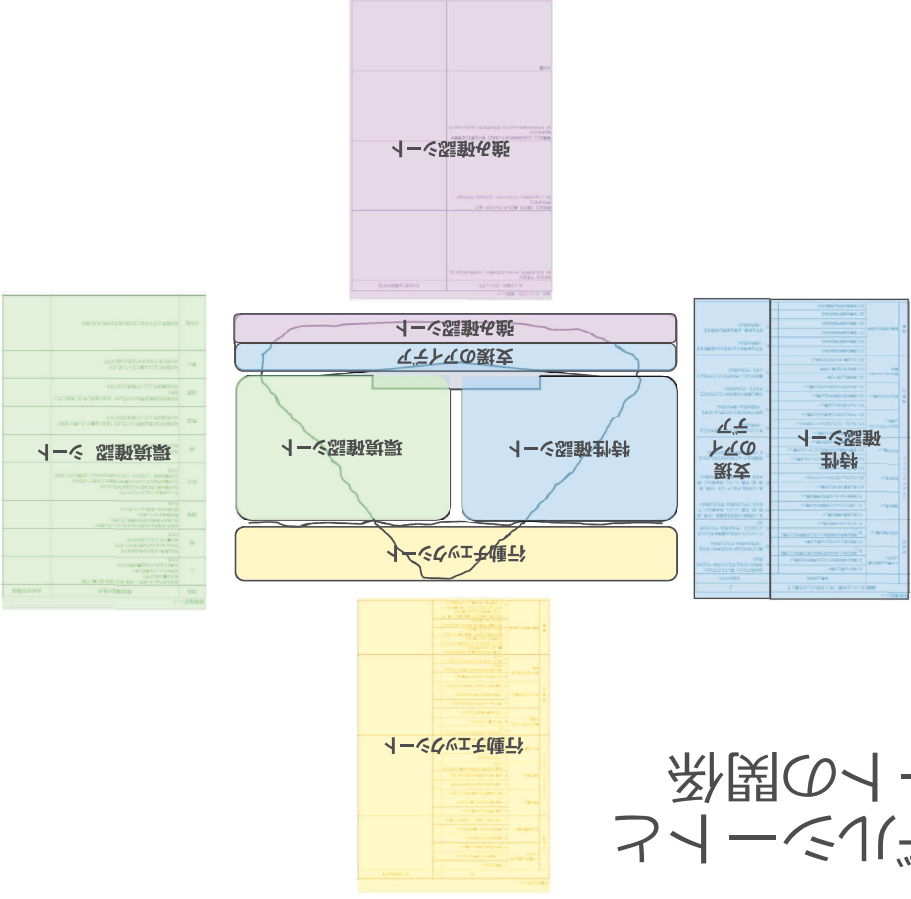
- !) 氷山モデルについて
- !!) 課題となる行動の確認
- !!!) 本人の特性を整理する
- iv) 行動に影響を与えている環境や状況を整理する
- v) 必要なサポートを整理する

！) 氷山モデルについて

行動の背景を知るための「氷山モデル」



氷山モデルシートと 補足シートの関係



!!) 課題となる行動の確認



田中さんに作業してもらったために、職員も懸命に働ける
けています。

ある時、お出カバカ気になる田中さんを職員が制止しよう
とすると、田中さんは大きな声をあげて飛び蹴りなから自
分の顔を叩いてしまいました。

追力加

行動力アップのための追加

記入例

行動子エックシート

③ 卜—彡—ㄣ

本人の具体的な行動	例	コミュニケーション			
		理解が難しい	発信が難しい	やりとりが難しい	
本人の具体的な行動	例	Ⓐ: 言葉で指示をしても行動できない	Ⓐ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓐ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコー）	Ⓐ: 行動や仕事などで自分の気持ちを現わす
		Ⓑ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓑ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓑ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコー）	Ⓑ: 言葉で指示されたことと違うことをする
		Ⓒ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓒ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓒ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコー）	Ⓒ: 言葉で指示されたことと違うことをする
		Ⓓ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓓ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓓ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコー）	Ⓓ: 言葉で指示されたことと違うことをする
		Ⓔ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓔ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓔ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコー）	Ⓔ: 言葉で指示されたことと違うことをする
		Ⓕ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓕ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓕ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコー）	Ⓕ: 言葉で指示されたことと違うことをする
		Ⓖ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓖ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓖ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコー）	Ⓖ: 言葉で指示されたことと違うことをする
		Ⓗ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓗ: 言葉で指示されたことと違うことをする	Ⓗ: 相手の言葉をそのまま繰り返す（エコー）	Ⓗ: 言葉で指示されたことと違うことをする

[illegible]

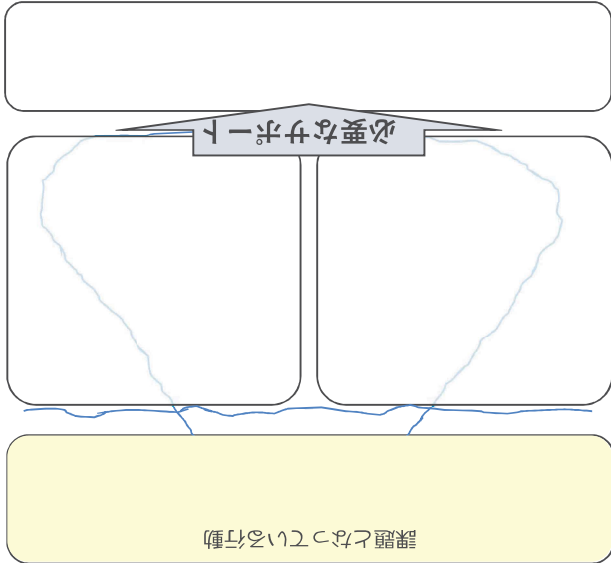
「お出かい」と言って立ち上がり、歩き出す、支援者から止められて

作業中に自傷をする

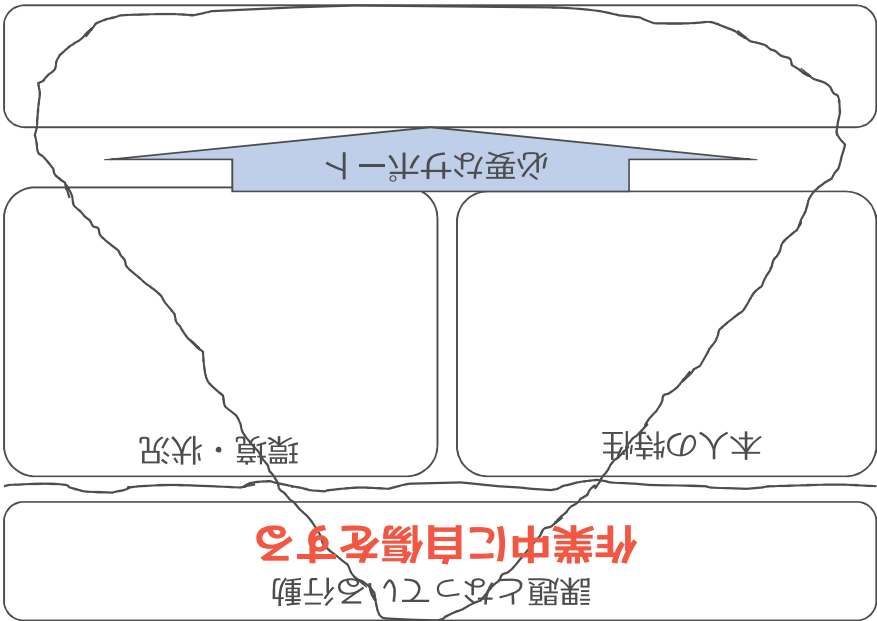
今回は、この行動に対応する支援手順書を作っていきます。

「行動フェックシート」の中から課題として
いる行動を確認します

課題となっている行動



氷山モデルを使って田中さんの行動を整理します



課題となっている行動

1. 自分自身の生命あるいは健康に著しい危険を
与える行動

2. 周囲の人あるいは状況に著しい危険ないし混
乱を与える行動

3. 自分自身の意味ある活動への参加や学習を著
しく妨げる行動

以上3つの条件のうち少なくともひとつに該当する行動
と言われる。

参考文献『発達障害児の問題行動その理解と対応マニュアル』志賀利一

1. 自分自身の生命あるいは健康に著しい危険を与える行動
→自傷で田中さんかケガをするかもしれない
2. 周囲の人あるいは状況に著しい危険ないし混乱を与える行動
→大声を聞いた他の利用者が恐怖を感じるかもしれない
→支援者も恐怖を感じるかもしれない
3. 自分自身の意味ある活動への参加や学習を著しく妨げる行動
→作業ができなくなるかもしれない

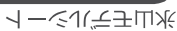
!!!) 本人の特性を整理する

6 2 7

左の各理由を考へます

20

特性確認シート



課題とされている行動

本人の特性

本人の特性

必要ならサボ一卜

本人の特性

個人ワーク | 本人の特性を整理する

- 1. 特性確認シートで「作業中に自傷をする」に関係する特性をピックアップします。
- 2. 氷山モデルシートの本人の特性の欄に転記します。

田中さんが作業中に自傷をする背景と考えられる特性にチェックを入れてみましょう

特性確認シート
ワークシート④

課題となっている行動（本人が困っている行動）『作業中に自傷する』

背景となる特性		支援のアイデア	
性 社 会	人 や 集 団 と の 関 係 に 難 し さ が あ る	1) 相手への関心が薄い	✓
		2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい	
		3) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい	
	状 況 の 理 解 が 難 し い	4) 周囲で起きていることへの関心が薄い	
		5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい	
		6) 見えないものの理解が難しい	
A)	誰にどう伝えたらよいかを具体的に伝える（見 え方の視点・やりとりの視点）	「いつ」「どこで」「何を」の情報を見てわかるよう に伝える（方法の視点・やりとりの視点）	C)

<次のような仮説を立てながらチェックを入れます。>

「相手への関心が薄い」ので、
「支援者の指示に注目しにくかった」かもしれない。

背景となる特性をチャエツクするにあたって、次のような仮説を立てて説明できるようにしてください。

（背景となる特性） （本人の具体的な行動）

「 ので、 」 「 かもしれない。」

「 ので、 」 「 かもしれない。」

「 ので、 」 「 かもしれない。」

田中さんが作業中に自傷をする背景と考えられる特性にチャエツクを入れてみましょう

特性確認シート

ワークシート④

課題となっている行動（本人が困っている行動） 『 作業中に自傷する 』

背景となる特性		支援のアイデア	
コミュニケーション	理解が難しい	7) 話し言葉の理解が難しい	本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える D) 絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える (やりとりの視点・見え方の視点)
		8) 一度にたくさんのかんことを理解するのが難しい	
		9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい	
	発信が難しい	10) 話し言葉で伝えることが難しい	
		11) どのようにして伝えたらいいかわからない	
		12) 誰に伝えていいかわからない	
	やりとりが難しい	13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい	
		14) 表情や視線などの非言語コミュニケーションが難しい	
		15) やりとりの量が多いと処理が難しい	

田中さんが作業中に自傷をする背景と考えられる
特性にチェックを入れてみましょう

特性確認シート

ワークシート④

課題となっている行動（本人が困っている行動）『作業中に自傷する』			
背景となる特性		支援のアイデア	
想像力	自分で予定を立てることが難しい	16) 段取りを適切に組むことが難しい	G) 本人に分かりやすく予定や変更を伝える（時間の視点） H) 始まりや終わりを分かりやすく示す（時間の視点・場所の視点） I) 活動に意味や目的を持つことができる工夫をする（方法の視点） J) 最初から正しい方法で行うことができるようにする（方法の視点）
		17) なんとなく、だいたいなどのイメージを持ちにくい	
		18) 今やることを自分で判断することが難しい	
	変化への対応が難しい	19) 先の予測をすることが難しい	
		20) 臨機応変に判断することが難しい	
		21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい	
	物の一部に対する強い興味	22) 興味関心が狭くて強い	
		23) 細部が気になり違いに敏感	
		24) 少しの違いで大きな不安を感じる	

背景となる特性をチェックするにあたって、次のような仮説を立てて説明できるようにしてください。

（背景となる特性） （本人の具体的な行動）

「 ので、 」 かもしれない。

「 ので、 」 かもしれない。

「 ので、 」 かもしれない。

背景となる特性をチャエツクするにあたって、次のような仮説を立てて説明できるようにしてください。

(背景となる特性) (本人の具体的な行動)

「 ので、 」 かもしれない。

「 ので、 」 かもしれない。

「 ので、 」 かもしれない。

田中さんが作業中に自傷をする背景と考えられる
特性にチャエツクを入れてみましょう

特性確認シート

ワークシート④

課題となったっている行動（本人が困っている行動）『 作業中に自傷する 』		
感覚 感覚が敏感または鈍感	25) 聴覚の過敏や鈍麻がある	L) 好きな刺激、必要な刺激は保障する K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする（場所の視点）
	26) 視覚の過敏や鈍麻がある	
	27) 触覚の過敏や鈍麻がある	
	28) 嗅覚の過敏や鈍麻がある	
	29) 味覚の過敏や鈍麻がある	
	30) 前庭覚の特有の感覚がある	
背景となる特性		支援のアイデア

背景となる特性をチャエックするにあたって、次のような仮説を立てて説明できるようにしてください。

背景となる特性)	(本人の具体的な行動)
「	「
「	「
「	「

グループワーク | 本人の特性を整理する

1. 司会・記録・発表を決めます

2. 「作業中に自傷をする」に関係する特性を

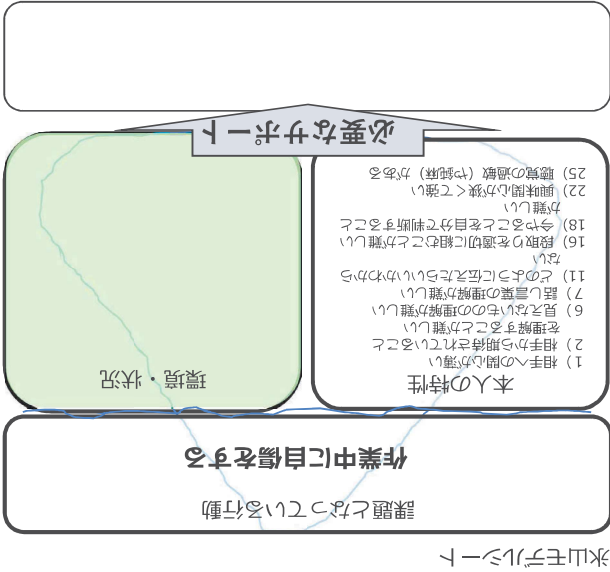
グループで共有します

※「氷山モデルシート(グループ用)」に記入

iv) 行動に影響を与えている環境や状況を整理する

「環境確認シート」を使って行動に影響を与えている環境や状況を整理します

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示が明瞭で聞いているか（指示・指示し、説明・聴いて聞いている） 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか	その他
物	指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか	その他
場所	指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか	その他
状況	指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか	その他
質	指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか	その他
気風	指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか	その他
温度	指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか	その他
臭い	指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか	その他
その他	指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか 指示が正確で伝えているか	その他



次のような項目を確認しながら、田中さんの行動に関わりがありそうな具体的な環境を記入します

環境確認シート

⑤ワークシート

項目	環境確認の視点	具体的な環境
人	指示は何で出していますか（言葉・指さし・実物・紙に書いて等） 指示の量は適切ですか 指示のタイミングは適切ですか 支援をするときの立ち位置は適切ですか その他	
物	見ると動違いするような物がありますか 見えると気になるような物がありますか 物の量で気づいたことはありませんか その他	
場所	何をすべき場所なのか見ればわかるようになっていますか 同じ場所で複数の目的の活動をしていますか 整理整頓はできていますか 気が散りやすい環境になっていませんか その他	
状況	本人の体調はいつもと比べてどうですか その活動の前に気になるできごとはありませんでしたか その活動の内容に本人の苦手な動作や感触などが含まれていませんか その活動の目的（どうするのか、どうしたら終わるのかなど）は理解できていますか その他	

33

環境確認シート

⑤ワークシート

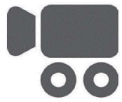
項目	環境確認の視点	具体的な環境
音	その場所にはどんな音がしていますか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
気温	その場所の気温は何度くらいでしたか（あるいは暑かった・寒かった等） その気温は本人にとって快適なものですか	
湿度	その場所の湿度は何%くらいでしたか（あるいは蒸していた・乾燥していた等） その湿度は本人にとって快適なものですか	
臭い	その場所にはどんな臭いがありますか その中に本人が苦手そうなものはありますか	
その他	その他本人が不安定になる要因になるかもしれないもの	

34

個人ワーク | 環境や状況を整理する

1. 環境確認シートで「作業中に自傷をする」
ときの環境や状況を書き出します。

2. 氷山モデルシートとの環境・状況の欄に転記
します。



生活介護事業所の中の配置図



グループワーク | 環境や状況を整理する

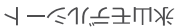
1. 「作業中に自傷をする」ときの環境や状況

をグループで共有します

※氷山モデルシート（グループ用）に記入

V) 必要なサポートを整理する

援のアイデア」を使って整理します



71-56-5

田中さんの行動の背景となる特性に対応した支援のアイデアをピックアップします。

個人ワーク | 支援のアイデアを整理する

1. 特性確認シートで「作業中に自傷をする」背景となる特性に対応する支援のアイデアをピックアップします。

2. 氷山モデルシートの支援のアイデアの欄に転記します。

グループワーク | 支援のアイデアを整理する

1. 「作業中に自傷をする」に関係する特性に対応する支援のアイデアをグループで共有します

※氷山モデルシート（グループ用）に記入

さらに「強み（アストレンガス）確認シート」を使って具体化します

強み（アストレンガス）確認シート	
本人の強み（アストレンガス）	
知識・スキル	知識・スキル
経験・実績	経験・実績
性格・資質	性格・資質
価値観・信念	価値観・信念
その他	その他

氷山モデルシート	
課題となっている行動	
作業中に自傷をする	
本人の特性	必要なサポート
1 相手への関心が薄い 2 相手から期待されていることを理解することが難しい 3 見えないうちの理解が難しい 4 話し言葉の理解が難しい 5 どのように伝えたらいいかわからない 6 段取りを適切に組むことが難しい 7 今やることを自分で判断することが難しい 8 聴覚過敏（や鈍感）がある	本人の強み→活かせるような場面や状況
環境・状況	
人：支援者は言葉で指示を出している 物：作業の道具が準備されていない 場所：近くに水遊びできる場所がある 状況：今何をしたらよいかわからない 物：作業の道具が準備されていない 場所：近くに水遊びできる場所がある 状況：今何をしたらよいかわからない 物：作業の道具が準備されていない 場所：近くに水遊びできる場所がある 状況：今何をしたらよいかわからない	

「強み」（アストレンガス）とは
支援をするときに活かせるような、本人の能力や環境

※アストレンガスモデル
その人が元来持っている強さに注目し、それを引き出して活用していくとする考え方

「強み」(アトレンガス)とは

支援をするときに活かせそうな、本人の能力
や環境

※アトレンガスモデル
その人が元来持っている強さに注目し、それを
引き出して活用していくとする考え方

障害特性も「リフレージング」により強みになる
場合もある。

(参考) リフレージング

ある枠組み (フレーム) で捉えられている物事を、
枠組みをはずして違う枠組みで見ることに

今までの考えとは「解釈を変える・視点を変える」
「違った角度からアプローチすることにより、誰も
が潜在的に持っている能力を使って、意図的に自分や
相手の生き方を健全なものにし、ポジティブなものに
していく。

リフレミングの例

「水をどのくらい飲めましたか？」

【ホジタイク】

半分も飲めている



「あと少しで飲み終
わりますね。」
「頑張ってますね。」



【ネガタイク】

半分しか飲めていない



「全然飲めていない
ですね。」
「早く飲んでくださ
いよ。」

リフレミングの例

- 動作が遅い
- 大雑把
- 頑固、融通がきかない
- 気が散りやすい
- 自己中心的
- 心配性
- 自分勝手
- 作業が雑
- 集団で行動できない
- 飽きっぽい
- しつこい
- 人に流されやすい



- 一つ丁寧にできる
- 小さいことが気にならない
- 強い意志を持っている
- 好奇心旺盛
- 自分のことを大切にできる
- 先のことを予測できる
- 主体的に行動できる
- 大まかなことはできる
- 1人で行動できる
- 気持ちの切り替えが早い
- ねばり強い
- 状況把握ができている

リフレージングの考え方の大切さ

リフレージングは、問題、課題への対応方法を考えるときに用いることが多い。

問題・課題解決において

- ①「できない理由」ではなく「どうやったらできるか」を考えるようになる
- ② その人自身を変えようとするのではなく、環境、支援方法を変えるようになる
- ③ ピンチをチャンスに変える思考習慣が身につく

本人の強み（ストレンガス）と活かせるような場面や状況を書き出します

③ストリート

<p>強み（ストレンガス） 得意なこと</p> <p>得意なこと・できること</p> <p>例） 文章が読める、パソコンが使える、料理が得意、音楽が得意、絵が得意、字が上手、など</p>	<p>本人の強み（ストレンガス）</p> <p>活かせるような場面や状況</p>
<p>得意なこと（得意な方、得意な方、得意な方）</p> <p>例） 文章が読める、パソコンが得意、音楽が得意、絵が得意、字が上手、など</p>	<p>得意なこと（得意な方、得意な方、得意な方）</p> <p>例） 文章が読める、パソコンが得意、音楽が得意、絵が得意、字が上手、など</p>
<p>得意なこと（得意な方、得意な方、得意な方）</p> <p>例） 文章が読める、パソコンが得意、音楽が得意、絵が得意、字が上手、など</p>	<p>得意なこと（得意な方、得意な方、得意な方）</p> <p>例） 文章が読める、パソコンが得意、音楽が得意、絵が得意、字が上手、など</p>
<p>得意なこと（得意な方、得意な方、得意な方）</p> <p>例） 文章が読める、パソコンが得意、音楽が得意、絵が得意、字が上手、など</p>	<p>得意なこと（得意な方、得意な方、得意な方）</p> <p>例） 文章が読める、パソコンが得意、音楽が得意、絵が得意、字が上手、など</p>
<p>得意なこと（得意な方、得意な方、得意な方）</p> <p>例） 文章が読める、パソコンが得意、音楽が得意、絵が得意、字が上手、など</p>	<p>得意なこと（得意な方、得意な方、得意な方）</p> <p>例） 文章が読める、パソコンが得意、音楽が得意、絵が得意、字が上手、など</p>
<p>得意なこと（得意な方、得意な方、得意な方）</p> <p>例） 文章が読める、パソコンが得意、音楽が得意、絵が得意、字が上手、など</p>	<p>得意なこと（得意な方、得意な方、得意な方）</p> <p>例） 文章が読める、パソコンが得意、音楽が得意、絵が得意、字が上手、など</p>

個人ワーク | 強み (アトレンガス) を整理する

1. 強み (アトレンガス) 確認シートで、本人の強み (アトレンガス) と活かせるような場面や状況を書き出します。

2. 氷山モデルシートの本人の強み→活かせるような場面や状況の欄に転記します。

グループワーク | 強み (アトレンガス) を整理する

1. 本人の強み (アトレンガス) と活かせるような場面や状況をグループで共有します

※氷山モデルシート (グループ用) に記入

記入の仕方
本人の強み (アトレンガス) →活かせるような場面や状況

発表

1. 記入した氷山モデルの内容を発表します

53

まとめの講義

1. 強度行動障害が現れている方への支援は、アセスメントに基づいた本人の障害特性を理解して、根拠のある支援を組み立てることが基本です。
2. アセスメントは、本人の障害特性だけでなく、環境や状況も含めて行うことが重要です。

54